

西合志東小学校便り



校訓【元気いっぱい 温もりのある 誇れる 西合志東小】 第12号

令和7年12月24日 文責：立山 亮仁

行く年、来る年

令和7年（2025年）も残りわずかとなりました。今年一年、本校の教育活動に温かいご理解とご協力を賜り、保護者の皆様、そして地域の皆様には心より感謝申し上げます。「光陰矢のごとし」という言葉の通り、子どもたちは日々大きく成長し、気づけば一年があっという間に過ぎていきます。今回は、学校経営方針の一つである「居場所がある安心・安全な学校」について、後期前半の取組を振り返ります。

【学校生活を安心に】

子どもたちが安心して学校生活を送るために、次のような姿を目指してきました。

- 発表したとき、仲間がその意見を認め、決してからかわないこと
- 学級や学校の中で、自分の存在が大切にされていると感じられること
- 思いを伝え合い、互いを知ることで考え方の違いを理解し、個性を尊重し合えること

こうした環境づくりに努めてまいりましたが、子どもたち自身や保護者の皆様から心配な声をいただくこともあります。今後も、子どもたち一人一人に丁寧に寄り添い、細やかな目配り・心配りを続けてまいります。

【家庭生活を安心に】～専門機関との連携～

昨日23日（火）、6年生が「SNSの使い方」について学習を行いました。北合志警察署の方から、スマートフォン利用において気をつけるべき点を具体的に教えていただきました。犯罪に巻き込まれないために、そして自分が誰かを傷つける側にならないために、実例を交えながら分かりやすくお話いただきました。

子どもたちだけでなく、私たち教職員もま

た、互いの思いを伝え合う校内研究を進めたり、対話の多い学年部づくりや、明るく風通しのよい職員室づくりを心がけています。その積み重ねが、子どもたちにとっての「居場所がある安心・安全な学校」につながると信じています。

後期後半も、子どもたちの笑顔と成長を大切にしながら、教職員一同、力を合わせて見守ってまいります。

ほっと一息⑪

愉快的なサンタがやってきた、の巻



冬休み明け、一人一人を笑顔で迎えたいです！